

「地方創生カレッジ」について

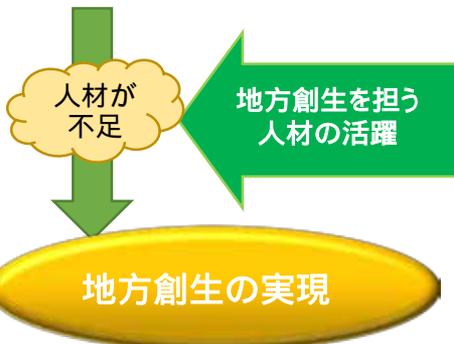
平成30年1月12日
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局
内閣府 地方創生推進室

地方創生カレッジ事業

- 「地方創生カレッジ」は28年12月に開講。地方創生に真に必要なかつ実践的なカリキュラムをeラーニング形式で幅広く提供し、地域における地方創生人材の育成に繋げていく。
- 29年度も講座の充実化等により事業推進を図る。

地域の動き

地方版総合戦略等に基づき、地方創生に資する事業を本格的に推進する段階



必要とされる人材

- 戦略全体**
 - 総合プロデューサー
 - 首長の補佐
 - 地域コミュニティのリーダー
- 個別分野**
 - 分野別プロデューサー
 - 現場の中核人材

知識習得に必要な講座を学習

自治体、民間企業の職員等

地方創生人材の育成



地方創生に真に必要なかつ実践的なカリキュラム (eラーニング) を幅広く提供

科目によっては実地研修も活用
大学等の既存取組も前提に、不足する分野や地域への受講機会を提供

人材育成に向けた連携の場

地方創生「連携・交流ひろば」
発信力の強化
認証制度
ニーズ調査



【カリキュラム構造イメージ】

eラーニング

専門編

分野別プロデューサー

- 観光・DMO
- 地域商社等

総合プロデューサー

- 戦略策定・管理
- 事業構築・推進等

地域コミュニティリーダー

- 住民自治
- ケーススタディ等

基盤編

地域戦略の策定

データ分析

事業の自立化

地方創生の理念

官民連携

地域の課題解決等

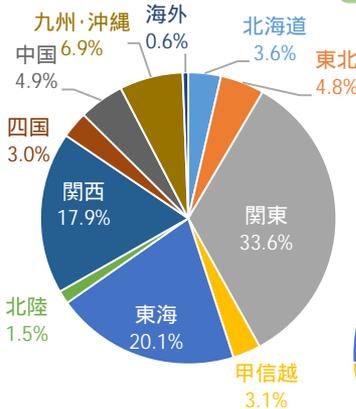
対面・実地

スクーリング/ワークショップ (人材交流・マッチング)

【受講状況】

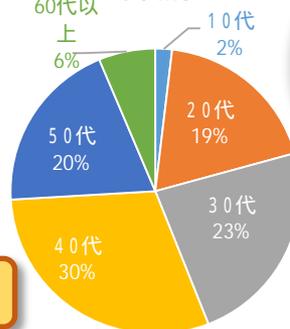
29年11月末時点

<地域別>

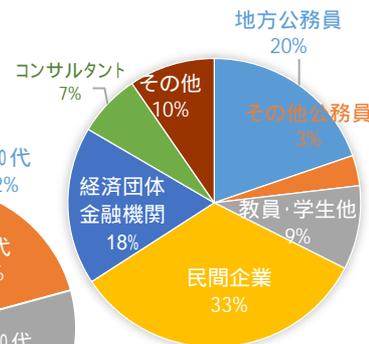


受講者数10,190人
29年11月末時点

<年代別>



<職業別>



受講の流れ

カレッジポータルサイト (<https://chihousei-college.jp/>) にアクセス
分野や役割, 取組課題を示した「カテゴリー」や主なテーマを示した
「タグ」から、関心事項やスキル, レベルに応じて講座検索

受講講座にアクセスし、ログイン (初回にID・パスワードを発行)

受講を開始

講座は主に「動画」「テキスト」「確認テスト」から構成 1講座
@240分程

標準的には「動画」の視聴最小単位 (ユニット) を10分程に設定し、
5 - 6のユニットで『章(ユニット)』 (@60分程) を構成

テスト合格後、講座毎に修了証を発行

受講者の声



40代男性
地方公共団体勤務

自治体職員(建築技術職)として地方創生の取組みに係わる自分にとって、この取組みの意味を再認識することができました。
『地方創生の課題と成功する地域の条件』(地域活性化センター)



30代男性
民間企業勤務

これまで地域企業の役割について体系だって考える機会がなかった中で、論点が整理されていたので助かった。今後の地域におけるビジネスの重点を絞るのに役立ち、方策のヒントも豊富でよかった。自社でそれを存分に活かしたい。
『地域の中小企業・産業振興【地域創生入門】』関西学院大学



30代女性
公的団体勤務

今まで銀行を『金貸し』の一種としかみていなかったが、この講義を受講することで、銀行本来の役割を知ることができ、見る目が変わった
『民的視点からのガバナンス』経営共創基盤